

安倍元首相撃たれる



奈良市で街頭演説中に銃撃され、路上に倒れた自民党の安倍元首相(中央)
=8日午前11時32分



安倍晋三元首相

8日前11時半ごろ、奈良市の近鉄大和西大寺駅前で街頭演説していた自民党の安倍晋三元首相(67)が、背後から散弾銃で銃撃された。奈良市消防局などによ

ると、安倍氏は血を流して倒れ、救急搬送された。意識不明の状態で、心肺停止とみられる。警察当局は銃撃した奈良市の男(42)を現場で取り押さえ、奈良県警は殺人未遂容疑で現行犯逮捕した。

共同通信の取材では、安倍氏は銃声のような音が2

回した後、その場で倒れ込んだ。

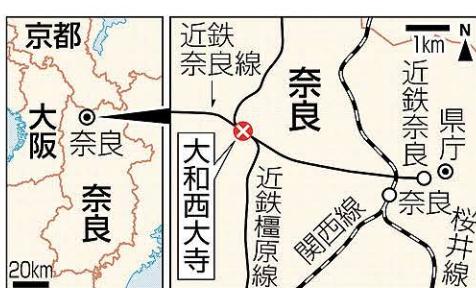
自民党関係者は、安倍氏は背後から左胸を撃たれたとの情報があると述べた。

現場は近鉄大和西大寺駅北側の商業施設などが立ち並ぶ一角。安倍氏は参院選

奈良選挙区の自民党の現職候補の応援演説に訪れており、現場には多くの聴衆がいた。

散弾銃で、心肺停止か

奈良で遊説中、男逮捕



岸田氏郡山の演説取りやめ

岸田文雄首相は8日、安倍元首相が銃撃され負傷したとの情報を受け、参院選の街頭演説を取りやめた。山形県からヘリコプターで東京都内に戻る。同日午後、郡山市で街頭演説する予定だった。